

ようこそ日本手話の世界へ！

WP手話寺子屋にお申込みいただき誠にありがとうございます。

WP手話寺子屋は「日本手話」を教える数少ない手話教室です。
講師はナチュラル・アプローチという語学教授法を身につけた、日本手話を母語とする
ネイティブのろう者が担当します。

- 手話には「日本手話」と「日本語対应手話」という2つの手話が存在します。

日本語対应手話とは？

文字通り、日本語の言葉を手の表現に置き換えて伝える手話です。

日本手話とは？

ろう者の間で長い時間をかけて言語として形成されてきたのが日本手話です。
日本語、英語、中国語、イタリア語などと同じように**独自の体系・文法**を持っています。

◆例文

「今夜は何を食べたい？」

日本語対应手話→ 今日／夜／何／食べる／質問

日本手話→ 今夜／食べる／希望／何？（非手指動作）

日本語対应手話とは語順や文法も異なり、手の動きだけでなく**顔・体の方向、位置、顔の表情や目の動き、首の動き、眉の上げ下げ**なども言葉としての意味を持ちます。
これを**非手指動作**と呼びます。

- 「ろう者」とは、「日本手話」という日本語とは異なる言語を使う言語的少数者であり、コミュニケーションを聴覚ではなく視覚・触覚によって行うことで独自の文化を作り上げてきました。

◆ろう文化

ろう者は聴覚でなく視覚によってコミュニケーションを行うため、聴者とは異なる独自の文化が存在します。

例

- ・人に対して指さしをする。
- ・近くの人を呼ぶときに、その人の肩をたたく。
- ・遠くにいる人を呼ぶときは、テーブルや床を叩いたりして振動させる。
- ・電灯を点滅して知らせるなど。
- ・話すときはアイ・コンタクトを重視する。